

TOYAKO
とやかし
広報

10月
2023年
NO.211

笑顔の収穫





町のお知らせをすばやくチェック！

洞爺湖町公式LINEで
情報をお届けします！

洞爺湖町は、LINE公式アカウントを活用し、さまざまな情報を発信しています。

町が行っている行政サービスやイベント、防災、道路情報などをいち早く確認できます。

ぜひ「友だち」に追加し、町がお届けする情報を日ごろの生活にお役立てください！

■問合せ 政策推進課(☎82-7780)

LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@toyako

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
二次元バーコードをスキャンしてください

健康診断のお知らせ

11月に行われる特定健診の予約を受け付けています。申し込み先や日程など詳細は「広報とうやこ10月号」と合わせてお届けしている町の回覧物をご確認いただくか、健康福祉課までお問い合わせください。

問合せ：健康福祉課 (☎76-4006)



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,772人 (± 0)
女	4,377人 (+ 3)
計	8,149人 (+ 3)
世帯	4,814世帯 (+ 4)

< 8月31日現在 >



10月
2023年
(令和5年)
NO.211

目次

- pickup news
広がる笑顔♪箱根町、三豊市と交流再開
ワンポイント手話
- 私たちの健康を支える 国民健康保険制度
- こそだてタウン洞爺湖町
- 地域で語る命を守る知恵
有珠山火山噴火総合防災訓練
- シリーズ行革！
次世代に負担を残さない！どうする？洞爺湖町！
- まちのわだい
- レイクヴィラファームが成香自治会に神輿寄贈
洞爺湖の自然を歩くツデーマーチ開催
- お知らせ
防災とうやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 新入職員紹介／洞爺湖町人事異動
- さわやかだより
服薬指導事業のご紹介
- 社会を明るくする標語
宝くじ助成金事業
「令和5年度コミュニティ助成事業」で整備しました
- 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.65
- 消防だより
- ジオパーク通信
- イベントカレンダー
- spotlight
英国ボランティア青年
リリ・エリザベス・ダブリーさん
グレース・メアリー・ヘンリーさん
東奔西走／今月のワンショット



今月の表紙

町の友好都市・香川県三豊市の小学生が来町し、町内の子どもたちと交流しました。

洞爺地区ではイモ堀り体験が行われ、2つのまちの子どもたちが力を合わせてたくさんジャガイモを掘り出していました。

— 関連記事 p 3 —



pickup news

広がる笑顔♪ 箱根町、三豊市と交流再開



箱根町の名所・大涌谷で記念撮影



バナナボートで大盛り上がり



保育所の子どもたちが三豊の児童をお出迎え

新型コロナウイルスの流行で4年間にわたって中断していた町の姉妹都市・神奈川県箱根町と、友好都市・香川県三豊市との交流が再開しました。

洞爺湖町の中学生が7月31日～8月2日、箱根町を訪問。芦ノ湖や大涌谷といった自然の名所や、箱根関所などの史跡を巡りながら交流を深めました。8月7日～9日には、箱根町中学生親善訪問使節団が来町。洞爺湖・中島での散策や、カヌー体験、洞爺中

のミニバレーボール大会でさらに友情を育みました。

三豊市からは8月25日～28日に小学生11人が来町。ジャガイモ掘り体験では、イモ掘りに慣れた洞爺の子どもたちが収穫どきを迎えたイモの見分け方をアドバイス。楽しい声を上げながら土を掘り起こしました。

洞爺湖芸術館の見学や洞爺湖での水遊びも行い、最初はお互いに緊張した様子だった子どもたちも最後には笑顔で交わし合っていました。



イモ掘り体験で笑顔

ワンポイント 手話



毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第58回目は健康福祉課原美智です。
■問合せ 健康福祉課福祉支援係
(☎ 74-4006)

「交流」



両手の手のひらを上に向けて上下に構え、互い違いに水平に円を描いて回します

私たちの健康を支える 国民健康保険制度

私たちは、日ごろ健康でも、いつ、どんなときに病気やケガをするか分かりません。そんな時に備えて加入者の皆さんが普段から保険税を出し合って医療費に充てる助け合いの制度が「国民健康保険制度」です。平成30年度から北海道も運営に加わり、洞爺湖町とともに地域の健康生活を支えています。

■問合せ 住民税務課国民健康保険係 (☎ 74 - 3002)

医療費の状況

洞爺湖町国民健康保険の令和3年度(2021年度)の医療費は7億8397万円です。

■受診率 一人当たりいくつの医療機関にかかったかを表す指標となる数字。例として「300%」だった場合、年3回程度、医療機関を利用したことになります。

●医療費の状況

区 分		令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	R3 全道平均 (2021年度)	R3 胆振平均 (2021年度)
入 院	1人当たり医療費	231,139円	221,784円	194,963円	170,731円	169,318円
	受診率	37.028%	34.947%	33.333%	27.646%	29.365%
	1件当たり日数	17.80日	18.85日	18.03日	15.89日	17.04日
	1日当たり医療費	35,073円	33,662円	32,432円	38,873円	33,844円
入 院 外	1人当たり医療費	129,801円	132,207円	142,676円	132,326円	120,651円
	受診率	828.917%	753.873%	791.151%	789.612%	755.484%
	1件当たり日数	1.34日	1.32日	1.31日	1.40日	1.33日
	1日当たり医療費	11,693円	13,319円	13,782円	11,963円	11,982円
合 計	1人当たり医療費	380,241円	376,127円	359,453円	330,262円	312,895円
	受診率	1,015.032%	942.121%	988.033%	989.513%	936.992%
	1件当たり日数	2.03日	2.06日	1.94日	1.89日	1.91日
	1日当たり医療費	18,463円	19,345円	18,794円	17,667円	17,522円

●要素別順位表

区 分		令和3年度 (2021年度)	R3 全道 (2021年度)	R3 胆振 (2021年度)
入 院	1人当たり医療費	194,963円	30位	2位
	受診率	33.333%	28位	2位
	1件当たり日数	18.03日	14位	3位
	1日当たり医療費	32,432円	140位	5位
入 院 外	1人当たり医療費	142,676円	32位	1位
	受診率	791.151%	62位	1位
	1件当たり日数	1.31日	100位	4位
	1日当たり医療費	13,782円	22位	1位
合 計	1人当たり医療費	359,453円	28位	1位
	受診率	988.033%	52位	2位
	1件当たり日数	1.94日	39位	3位
	1日当たり医療費	18,794円	48位	1位

令和3年度(2021年度)合計では、受診率を除くすべての各指標で、全道・胆振平均を上回っています。特に、1人当たり医療費は、全道・胆振平均と比べて大きく差があります。



町では、特定健康診査や各種がん検診の受診をおすすめしています。がん、くも膜下出血、虚血性心疾患などの血管障害の早期発見や予防をするため、年に一度は町が実施する特定健康診査やがん健診を受診しましょう。

こそだてタウン 洞爺湖町



人口減少は国の喫緊の課題とされ、様々な自治体で対策が講じられています。

洞爺湖町でも今年4月から子育て支援を充実させ、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを進めています。

以下に支援策の一部をまとめましたので、町の宝である子どもたちのため、ぜひお役立てください！

新しい子育て支援を
紹介します！

NEW!

保育所利用を 完全無償化

これまでは世帯の所得などに応じて保育料などをいただいていたのですが、4月から町内にお住まいで保育所を利用する子どもは、保育料や副食費など保育所の利用が全て無償化されました。

一時預かりも含めて無料となりますので、育児と仕事などの両立にもお役立ていただけます。

問合せ：子育て支援課（☎82-7100）

NEW!

中学生の制服購入 を補助

虻田中学校、洞爺中学校に進学する生徒の保護者に制服やワイシャツ、ジャージの購入費を支給します。教育にかかる経済的な負担を緩和していただけます。

問合せ：教育委員会教育推進課（☎74-3009）

支援
充実

子ども医療費助成が 高校生も対象に

従来の子ども医療費助成の対象年齢は15歳まででしたが、18歳まで拡充しました。医療費の自己負担額が原則無料（保険診療分のみ）となります。

大切な子どもたちの健康を守るため、ぜひご利用ください。

問合せ：住民税務課（☎74-3002）

支援
充実

全地区の高校生の 通学・下宿を補助

これまでは洞爺地区などの高校生のみ通学や下宿に必要な経費の一部を補助していましたが、対象を全地区に拡大しました。遠方の学校に通うケースも多い町内の高校生を支援します。

助成額はお住まいの地区や通学先によって変わりますので、詳細は担当課にお問い合わせください。

問合せ：教育委員会教育推進課（☎74-3009）

地域で語る

命を守る知恵

有珠山火山噴火総合防災訓練



有 珠山の噴火を想定した防災訓練が、9月2日に行われました。

今回の訓練では、NHKの協力で町民が命を守るためにできることを話し合う「地域ミーティング」も開催。日常生活での交流を絶やさず、災害時に住民同士で安全を確保

し合う方策などを話し合いました。

避難訓練では、住民や防災関係機関など約250人が参加。有珠山噴火の被害が想定される避難対象区域の町内16自治会に避難指示を発令し、一時集合場所からバスでの避難や、自家用車で直接避難場所に避難し、避難ルートや避難方法などを確認しました。

洞爺湖文化センターでは、町とNHKによる地域ミーティングを実施。6グループに分かれ、噴火が起きた場合に身を守るためにできることについて意見を交わしました。

意見をメモした用紙には「近所との関係をつくっておく」「日ごろからのあいさつ」など近所とのコミュニケーションを重視する意見が見られたほか「日中は一人になる」などの不安に加え、年齢や体調を心配する声も見られました。最後はグループごとの発表もあり、一般の来場者も熱心に耳を傾けていました。





次世代に負担を残さない！

どうする？洞爺湖町！

■問合せ 企画財政課行財政改革推進室 (☎ 74-3004)



シリーズ5回目のテーマは「見直しのポイント」です！

Vol.5 これからの行財政運営に向けて

これまで4回にわたり、洞爺湖町が抱える行財政運営の課題についてお知らせしてきました。今回から、様々な課題がある中、どういうまちづくり、行財政運営を目指していくのか考えてみます。

■課題の振り返り

こんな課題がありました。

- vol.1 公共施設 老朽化する施設
 - vol.2 人口減少 不足する働き手
 - vol.3 人手不足 減少していく収入
 - vol.4 財政構造 なかなか減らない支出
- ニーズの多様化・高度化

- 1.物価高騰、ニーズの多様化・高度化、施設の老朽化→たくさんのお金が必要
- 2.人口減少、地域経済の疲弊→必要なお金が減っていく。支出をまかなえない
- 3.働き手の不足→行政サービス、維持管理などができない。企業も行政組織も疲弊



人手不足やコロナ禍などで、地域の体力が減退する中、行財政運営でも今までできていたことができなくなってきています。

また、新たな問題に対しては今までの支出抑制の考えだけではさらなる疲弊になりかねません。リスクを減らし、持続可能性を高めるには、今までと同じような取組では追いつかないのです。

→ このままでは町が倒れてしまいかねません。そうならないためには何をしないといけないのでしょうか。

■課題はあるけど、これから何が大事なの？

大事なものは、まちに元気があって、町民が安心した暮らしを続けられること。そのためには安定した行財政運営に向けた改革が必要なのです。

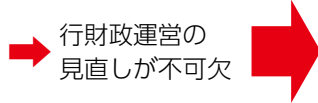
洞爺湖町では、町民の皆さんが安心して幸せな暮らしができるように様々な事業や行政サービスの提供、施設などの維持管理を行っていますが、もし、この先に町が破たんす

るといった不安があったらどうでしょうか？安心と元気がある町を続けていくために行財政運営の見直しを進めています。

■改革に向けた取組のポイントは？

現在のまちや行政組織などの状況を踏まえると、あれもこれもはできません。成果に結び付けていくために期間と取組を絞って集中的に進めています。

町の元気と町民の安心のためには
行政サービスの持続のためには
次世代に負担を残さないためには



1. できるだけの人手の必要な業務を見直していきましょう。
2. どうしても人手がないとできない業務には人手を回しましょう。
3. 業務継続や地域経済の活性化に十分なお金を使えるように財源を確保していきましょう。



3つのポイントで見直しを進めています！

■次号に続く

次号は具体的な取組についてお知らせします。

8/5

親子で大にぎわい 母子夏まつり開催

虻 田郷土資料館前の駐車場で母子夏まつりが行われました。巨大シャボン玉やヨーヨー釣り、水鉄砲などのブースが設けられ、多くの参加者でにぎわいました。

参加者の中には、浴衣を着て参加する子どももあり、友だちと楽しく会話しながら、夏祭りの雰囲気味わっていました。また、子どもたちだけでなく、父親、母親同士の貴重な交流の場にもなりました。



巨大シャボン玉をつくる参加者

8/1

災害下でも安心と安全を 町と(株)セコマが協定締結

町と(株)セコマ(丸谷智保会長)が「まちづくり連携に関する協定」と「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」を締結しました。

まちづくりの協定は、地元食材を使った商品開発などで相互協力を図ります。また、物資供給に関する協定により、災害時に町の要請を受けたセコマから食料や水を供給してもらうことができます。丸谷会長は「災害時には支援に駆け付けたいです」と話していました。



協定を締結した丸谷会長(左)と下道町長(右)

8/16~18

虻田の夏の風物詩 虻田神社例大祭

虻 田神社の例大祭が行われました。16日は「奉納子ども相撲大会」などが行われ、小さな力士たちが迫力の取組を見せました。

本祭の17日は、神輿渡御が行われました。2基の神輿が町中を練り歩き、最後は神社の石段へ。一気に本殿まで駆け上がると、観客から大きな歓声が湧き上がりました。境内には露店が立ち並び、大勢が久しぶりに帰ってきた祭りのけん騒を楽しんでいました。



石段を駆け上がる神輿と担ぎ手

8/15

戦渦の記憶を学ぶ 戦争を語り継ぐ集い

戦争の悲惨さを学ぶ「戦争を語り継ぐ集い」が開かれました。

町内の小学生などが参加し、始めに原爆が投下された広島を題材にした紙芝居の朗読が行われました。

中学校に上がる前に原爆症を発症し、10年後に白血病で亡くなった佐々木偵子さんの物語を通じて被爆者の苦しみを学んだ後、全員で千羽鶴を作成。平和への祈りを込めながら一羽ずつ、いねいに作り上げていました。



紙芝居の朗読を聞く参加者

8/23

農家が情報交換 洞爺湖町農業技術研修会

洞 爺湖町農業技術研修会が行われ、町内の若手農業者を対象に例年行われており、今回はトラクターの「自動操舵システムの応用・活用」がテーマとなりました。

自動操舵トラクターは近年急速に普及が進んでおり、参加者はメーカ担当から操作方法などの解説を受けました。

その後はデモ機を使った説明もあり、参加者は興味深そうに耳を傾けていました。



トラクターを見学する参加者

8/22

目指せ未来のプロ選手 コンサドーレサッカー教室

北 海道コンサドーレ札幌のサッカー教室が行われ、町内の保育所、幼稚園に通う子どもたちが元気にボールを追いかけていました。

コンサドーレ北海道スポーツクラブのスタッフがコーチを務め、ボール遊びの要素を取り入れた練習を通じてボールの蹴り方などを学びました。

子どもたちはボールを追ってグラウンドを駆け回り、ゴールを決めるとうれしそうに笑顔を見せていました。



コーチからサッカーを教わる子どもたち

8/25

美しいまちづくりに貢献 高橋建設が草刈りボランティア

高 橋建設が草刈りのボランティア活動をしました。

同社が地域貢献活動として、2008年から継続しており、大原調整池周辺の法面で実施しました。

約15人の作業員が、調整池の周囲およそ4500㎡内に生い茂った雑草を刈り取りました。

作業は約6時間かけて行われ、厳しい日差しを耐えながらまちの景観を守ろうと汗を流しました。



草を刈る作業員

8/24

洞爺湖の見どころを案内 虻田高が観光模擬ガイド

虻 田高校（千葉佳貴校長）の3年生15人が遊覧船で洞田中学校3年生に向けて、模擬ガイドを行いました。

地域ビジネスの授業の一環で、自分たちで調べたことを基にガイド内容を考えました。遊覧船に乗り込み、洞爺湖誕生の歴史や周辺地域の特徴、有名な農産物、観光スポットなど、洞爺湖町ならではの魅力を伝えました。

9月には温泉小学校児童に向けたガイドも実施しています。



中学生に向けてガイドをする虻高生徒

レイクヴィラファームが成香

自治会に神輿寄贈

史 上初の3冠牝馬・メジロラモーヌを輩出したレイクヴィラファームが、成香自治会に神輿を寄贈しました。メジロラモーヌを育てたメジロ牧場(2011年解散)が、活躍を記念して成香自治会に神輿を寄贈



神輿を挟んで笑顔を見せる丸田会長(右)、岩崎さん(中)
神輿を作った高清水建設の中元さん

したのが1987年。今回の寄贈は、メジロ牧場の資本を引き継いだレイクヴィラファームが、生産馬グローリーヴェイズ号による2019、21年の香港G1制覇を記念したものとなります。グローリーヴェイズは、メジロラモーヌのひ孫に当たり、メジロラモーヌの神輿はいまだ現役。今後は「2頭体制」で成香の祭りをにぎわせることとなります。

同ファームの岩崎義久さんは成香出身。子どもの頃にメジロラモーヌの神輿とお祭りを楽しんだ思い出を今も大切にしています。成香自治会子ども育成会の一員で、メジロの神輿より50年以上前から担がれていたもう一つの神輿の老朽化もあって寄贈のために奔走しました。「神輿を担いだ子どもたちが成香に戻ってきて、地域を盛り上げてくれたら」と願います。

自治会の丸田明会長は「コロナ禍でもう神輿で回れないだろうという話も出ました。地域の伝統を復活でき、神輿の寄贈でお祭りをさらに盛り上げることができてうれしいです」と笑顔をこぼしていました。

洞爺湖の自然を歩くツデー マーチ開催

第 36回北海道ツデーマーチが行われました。9月9日、10日の会期中、延べ600人以上が参加し、美しい湖の景色を楽しみながら散策しました。

初日は、湖畔を巡る「洞爺湖一周ジオパークコース」が行われ、全国各地から集まった健脚自慢たちが全長約40キロの道のりへ。秋の日差しに照らされた湖面や黄金色に染まった財田地区の田園を眺めながら歩みを進めました。



洞爺湖を背に進む30キロコースの参加者



2日目は「有珠山ぐるっとジオパークコース」が行われました。昭和南山から立ち上る白煙や、噴火湾、西山の散策路を通りながらはつらつと前へ。途中ではホタテ汁も振舞われ、疲れた脚を休めていました。

関連事業として、子どもたちが約2キロのコースを歩く「キッズウォーク」も行われ、歩く楽しさを体験しました。



楽しく声を掛け合いながら前進



無事にゴールし、労をねぎらって笑顔



キッズウォークに参加した子どもたち

お知らせ information

暮らし

国民年金から 年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

【対象となる人】

- ① 老齢基礎年金を受給している人で次の要件を全て満たしている人
- ・ 65歳以上である。世帯

員全員の町民税が非課税となっている。年金収入額とその他所得額の合計が約87万8900円以下である。

② 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得額が約47.2万1千円以下である。

【請求手続き】

① 新たに年金生活者支援給付金を受け取りできる人
対象者には、日本年金機構から「請求可能な旨のお知らせ」を送付します。同封のハガキに必要事項を記入して提出してください。

② 年金を受給し始める人
年金請求手続きと併せて請求してください。

■問合せ 室蘭年金事務所
(お客様相談室 ☎0143-5011004) / 住民税務課 住民・戸籍年金係 (☎74-3002)

架空請求詐欺に注意

室蘭、伊達警察署に、大手金融会社(NTTファイナンス)をかたり身に覚えのない

未納料金を請求される詐欺の相談が多く寄せられています。

「料金未納が発生している。放置すると法的措置をとる」と電話してお金を振込ませようとしています。中には1件35万円の架空請求詐欺も発生しています。他にもスマートフォンにショートメールが届き、記載の番号に電話すると電子マネー購入のお知らせが届くといった詐欺もあります。

【消費者へのアドバイス】

- ・ 電話で身に覚えのない未納料金を請求されても絶対に相手にせず、無視する
- ・ 非通知や知らない番号からの電話には出ない、かけ直さない
- ・ 不明な点がある場合は、事業者本来の連絡先を調べて問い合わせる
- ・ 不安を感じる場合は、消費者ホットライン「188」番や警察相談専用電話「#9110」にかけて相談する

※ 出典：独立行政法人国民生活センター 2023年7月14日公表

■問合せ 産業振興課 水産・商工係 (☎74-3005)



伊達警察署から 全国地域安全運動の実施

■全国地域安全運動期間
10月11日(水)～20日(金)

■運動重点(全国統一)

- ・ 特殊詐欺の被害防止
- ・ 子どもと女性の犯罪被害防止

●特殊詐欺の被害防止

- ・ 「オレだけど急にお金が必要になった」、「還付金があるからATMに行つてほしい」、「名義貸しは違法。逮捕される」など突然お金を要求する電話がかかってきたら一度電話を切り、周りの人に相談するか、警察相談電話「#9110」に連絡してください。

●子どもと女性の犯罪被害防止

地域の見守りの目を増やす

TOYAKO
とやこに広告を掲載しませんか
広報

町では、広報とやこに民間の企業や自営業の人の広告を掲載することで地域経済の活性化を図るため、広告を募集しています。

締切は発行月の前月5日までです。掲載料や手続きは、問い合わせください。

■問合せ 企画財政課広報統計係 (☎74-3004)

すべての相談の相談料が
無料です。

あなたの悩みに

相談予約ダイヤル
0143-47-8373
平日 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)

コタエを出します

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター



国民健康保険健康優良家庭表彰

洞爺湖町に在住し国民健康保険に加入している世帯で、保険税を完納し、まったく病院にかからなかった健康優良家庭に贈られます。これからも元気で健やかに過ごしてください。

- 18年 ▷賀上敏洋さん
- 15年 ▷武川春代さん
- 13年 ▷大屋豊幸さん
- 11年 ▷大平かほるさん▷打田正幸さん
- 10年 ▷関村美保子さん▷和田泰光さん
- 7年 ▷野坂とし子さん▷高橋かねよさん▷松岡春夫さん
- 6年 ▷森幸男さん
- 5年 ▷高瀬みね子さん▷大黒武彦さん▷三上昭裕さん
- 4年 ▷矢野憲康さん▷新保勝志さん
- 3年 ▷毛利トヨさん▷長谷川雅志さん▷吉田実さん▷菅原誠さん▷館洞勝雄さん▷松村司さん▷齊藤栄子さん▷蒔苗弘さん▷大場慎也さん
- 2年 ▷田中豊さん▷堤裕志さん▷末部禅三さん
- 1年 ▷佐々木晴彦さん▷佐々木勝敏さん▷池田和子さん▷佐藤崇さん▷石川博さん▷竹原正信さん▷佐藤正明さん▷田中館伊織さん▷岩渕美久さん▷大西忠博さん▷三島清六さん▷長谷川孝三さん▷小野寺喜一さん▷田中伸洋さん▷熊井陽子さん▷高清水秀次さん▷高橋喜代子さん▷今村厚二さん▷小山輝夫さん▷平間大介さん▷澤田チエ子さん▷松原隆さん▷野田憲昭さん▷荒町誠さん▷稲垣健郎さん▷小針慎平さん▷平尾貴由枝さん▷名取拓真さん▷中山路子さん▷堤和久さん▷大石康之さん▷松井勝さん▷鎌田世志三さん▷二瓶光子さん▷蓮見大樹さん▷大野浩司さん

ことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上につながることを期待できます。

ウォーキングや買い物、犬の散歩などの日常生活の中でできる「ながら見守り」にご協力ください。

危険な場面に遭遇した際は、北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」も活用してください。

10月11日は「安心安全なまちづくりの日」です

この機会に今一度、防犯に対する意識と理解を深めるとともに地域全体で犯罪が起りにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現しましょう

■問合せ 伊達警察署(☎2210110)

消費者啓発パネル展開催

悪質商法、振り込め詐欺などによる消費者被害を未然に防ぐため啓発用パネルの展示を行います。

■日時 11月8日(水)

15日(水) ※最終日のみ正午まで

■場所 洞爺湖町役場町民ロビー、洞爺総合支所ロビー(本庁舎は14点、総合支所は12点を展示)

■問合せ 産業振興課水産・商工係(☎74-3005)

不正軽油は犯罪です

北海道では、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合言葉に、関係団体とともに不正軽油撲滅に向けた取り組みを行っています。

不正軽油に関する情報があれば「不正軽油110番」(フリーダイヤル☎0800-8002-110)までご連絡ください。

■問合せ 胆振総合振興局課税課事業税間税係(☎0143-24-9582)

厚生労働省から 業務改善助成金のお知らせ

業務改善助成金は、事業場内の最低賃金を30円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資などを行った場合、費用の一部を助成する制度です。中小企業、小規模事業者が対象となります。詳しくは厚労省ウェブサイト「業務改善助成金」をご確認ください。

■問合せ 業務改善助成金コールセンター(☎0120-1366-440)

北海道最低賃金が改定

北海道最低賃金が、10月1日から960円に改定されました。道内の事業場で働く会社員、パート、アルバイト、学生など全ての人とその使用者に適用されます。

最低賃金には、通勤手当や家族手当、時間外等割増賃金などは算入されません。

処理牛乳・乳飲料製造業、鉄鋼業など特定の産業で働く人には道の特定最低賃金が適



用されます。

最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

■問合せ 北海道労働局労働基準部賃金室最低賃金係(☎011-709-2311)

広域連合から
流木を無償提供します

海や川に流れ着いた流木を無償提供します。薪ストーブなどで活用してください。

■時間 月々金曜日10時～16時

■引取場所 西いぶり広域連合最終処分場(室蘭市神代町126-1)ほか

■申込方法 事前に引き取り希望日時を電話で連絡し、西いぶり広域連合事務所に「流木引取申請書」を提出

※流木を小割りにする道具を用意してください。形、大きさ、品質は保証しません。引き取りに伴う事故やケガなどは、自己責任になります。

■問合せ 西いぶり広域連合(☎0143-591

0705)



室蘭税務署から
税に関するデジタル関係施策の紹介ページ

国税庁では、e-Taxをはじめとした「税に関するデジタル関係施策」を事業者の方にご利用いただくために、各施策を一覧で確認できるページを国税庁ホームページ内に掲載しています。

「大企業」「中小企業」「個人事業主」の区分に応じて、該当する施策のみが表示されます。

個人事業主には「自宅からのe-Tax」や「マイナポータルと連携した申告書の自動入力」「チャットボット」などのデジタル関係施策を紹介しているの、ぜひご覧ください。

■問合せ 室蘭税務署(☎0143-1214151)

▶デジタル関連施策紹介ページ



募 集

自衛官募集

一般曹候補生、自衛官候補生、学生を募集しています。

■募集種目 ①第3回一般曹候補生②第4回自衛官候補生

③高等工科学校生徒(一般)

■受験資格 ①28歳以上33歳未満②15歳以上17歳未満の男子

■受付期間 ①11月30日(木)まで②11月9日(木)まで③令和6年1月5日(金)まで

■試験期日 ①12月9日(土)②15日(金)③11月19日(日)

20日(月)③令和6年1月13日(土)

※①②いずれも試験期日中の1日のみ

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎0143-4419533)



防災とうやこ

避難行動要支援者 No.31 制度について

9月2日(土)に実施した有珠山火山噴火総合防災訓練において、NHKの協力による地域ミーティングを開催し、多くの方々に参加していただきました。

災害から避難する際の課題や不安などについて話し合いを行いました。その中で洞爺湖町が取り組んでいる「避難行動要支援者制度」についての話がありました。

「避難行動要支援者制度」とは、高齢者世帯や体に障害のある方の世帯などで、自然災害が発生した時に、家族などの支援が受けられず、自ら避難することが困難な方に「避難行動要支援者」として名簿登録に届出していただき、さらに避難の際に支援していただく方を選定し、災害発生時に安否の確認や災害情報の伝達など避難を手助けする制度です。有珠山噴火や津波など災害は突然やってくるので、避難に不安を抱えている方はお気軽にご相談ください。

避難行動要支援者として届出できる方

【避難行動要支援者として届出できる方】

支援を受けるために必要な個人情報を関係機関へ提供することに同意をいただいた上で、次の要件に該当する方

- (1) 身体障害者 1級および2級
- (2) 精神障害者 1級
- (3) 知的障害者 A判定
- (4) 要介護認定者 要介護3以上
- (5) 高齢者のみ世帯 65歳以上
- (6) 上記のほか、災害発生時に避難情報の入手、避難の判断または避難行動を自ら行うことが困難な方(例・妊産婦、乳幼児、難病者、日本語の不慣れな在住外国人)

■問合せ
介護高齢課介護保険係
(☎74-3001)

相談



行政相談所開設

行政相談週間(10月16日〜22日)に合わせて行政相談所が開設されます。生活や行政の仕事について困っていることなどの相談を受け付けます

「行政に関わるくらし」の無料相談会開催

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

■問合せ 虻田地区・永井宗雄(☎76-4152) 洞爺地区・大廣功(☎82-5637)

会室蘭支部(☎82-7023 担当河合) / 住民税務課 住民・戸籍年金係(☎74-3002)

働きたい人のための出張相談会

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。とまこまい若者サポートステーションは、働きたい人に向けた就労自立支援施設です。その他就労相談も歓迎です。

善意のご寄付ありがとうございます。

- ▽下妻未乃さん(温3区)
▽矢野孝典さん(虻7区)
▽澁木幸子さん(虻6区)
▽大友靖子さん(虻8区)
▽高田生子さん
▽芦原正雄さん(虻5区)
▽奥山洋子さん

わたしのうた

あふた俳句会 9月定例会

紫陽花や明日の色溜め雨あがる 矢野知子

西瓜の種飛ばして子等の笑ひ顔 亀倉千鶴子

路地裏のふわりと香る金木犀 川上智恵

三本に殖えた我が家の蔓珠沙華 千葉征子

不機嫌な貌して鴉秋の雨 佐藤美風

寄付



■問合せ ひろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)

■日時 11月9日(木) 13時30分〜15時30分
■場所 ハローワーク伊達
■対象 おおむね15歳から49歳の人・家族
■内容 就労相談・就労体験他

8月22日から9月19日届出分
広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

心からおくやみ 申し上げます

故阿部貞子さん
■8月16日死去■85歳■遺族は宏一さん■虻5区

故宇田千恵子さん
■8月21日死去■79歳■遺族は松村浩治さん■月浦

故中島五志松さん
■8月24日死去■86歳■遺族は領二さん■泉区

故菅野澄子さん
■8月27日死去■76歳■遺族は義弘さん■泉区

故平沼キミさん
■8月30日死去■98歳■遺族は水戸弘子さん■虻1区

故名取實さん
■8月30日死去■79歳■遺族はセツさん■青2区

故矢野ツヤさん
■9月8日死去■87歳■遺族は忠昭さん■入1区

故篠原政美さん
■9月12日死去■95歳■遺族は博之さん■入1区

■日時 10月20日(金) 10時〜12時
■場所 洞爺湖町役場 303会議室(虻田地区)、洞爺総合センター(洞爺地区)

■日時 10月21日(土)、11月18日(土) 9時30分〜12時
■場所 アイヌ民族共生拠点施設ウトウラノ会議室

■日時 ①10月19日(木) 15時 ②11月2日(木) 13時30分〜15時

■問合せ 北海道行政書士

新入職員紹介

10月1日付で洞爺湖町役場職員と

なった新人を紹介します。

今後ともよろしくお祈りします。 ①年齢②出身③趣味・特技④抱負



石丸寧音
(産業振興課)

①23歳②豊浦町③カメラ④洞爺湖町地域おこし協力隊から職員になりました。皆さんのサポート役になれるよう一生懸命がんばります。



阿部未唯
(観光振興課)

①18歳②札幌市③楽器演奏④高校では柔道部部長と生徒会執行部を両立しました。イベントの企画・運営をがんばっていきます。



佐藤雅隆
(子育て支援課)

①35歳②旭川市③腹話術④新設された課で働けるということで、前向きに挑戦したいです。精一杯がんばりますので、よろしくお祈りします。

洞爺湖町人事異動 (10月1日付)

■町長部局

【部長職】

▷洞爺総合支所長兼経済部参与(農業振興)(洞爺総合支所長) 佐野大次

【次長職】

▷経済部次長兼生活環境課長事務取扱(経済部次長兼産業振興課長兼新型コロナウイルス特別対策室長事務取扱) 原信也

【課長職】

▷総務課長(健康福祉センター長) 末永弘幸▷企画財政課長兼行財政改革推進室長事務取扱(税務財政課長) 藤岡孝弘▷政策推進課長(総務課長) 野呂圭一▷住民税務課長(住民課長) 後藤和郎▷健康福祉課長(企画防災課長兼危機管理室長) 佐々木勉▷子育て支援課長(社会教育課長) 原美夏▷介護高齢課長(健康福祉課長) 高橋憲史▷観光振興課長(観光振興課長兼ジオパーク推進課長) 田仁孝志▷産業振興課長(環境課長) 仙波貴樹▷農業振興課長(洞爺総合支所農業振興課長) 片岸昭弘▷洞爺総合支所地域振興課長(洞爺総合支所庶務課長) 兼村憲三

【課長補佐職】

▷総務課長補佐兼職員係長事務取扱(総務課主幹) 佐久間豊憲▷総務課自治防災室長(総務課主幹) 平間剛志▷政策推進課長補佐兼地域振興係長兼ふるさと納税係長事務取扱(総務課主査) 飯村直樹▷政策推進課長補佐兼情報推進係長事務取扱(産業振興課主幹) 佐々木真悟▷住民税務課長補佐(住民課主幹) 田所昭博▷住民税務課長補佐兼納税係長事務取扱(税務財政課主幹) 藤川英之▷住民税務課長補佐兼国民健康保険係長事務取扱(企画防災課主幹) 宮下信一▷健康福祉課長補佐兼福祉支援係長事務取扱(健康福祉センター主幹) 鎌田智子▷子育て支援課本町保育所長兼子育て支援センター所長(管理課本町保育所長兼子育て支援センター所長) 川野名恵▷子育て支援課入江保育所長(管理課入江保育所長) 和田利恵子▷子育て支援課桜ヶ丘保育所長(管理課桜ヶ丘保育所長) 永井多美▷子育て支援課洞爺保育所長(管理課洞爺保育所長) 中村絵理子▷観光振興課長補佐兼イベント係長事務取扱(観光振興課主幹) 秦野道也▷観光振興課世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室長(ジオパーク推進課主査) 加賀谷にれ▷産業振興課長補佐兼ゼロカーボン推進係長事務取扱(環境課主幹) 佐藤融▷農業振興課長補佐兼農業振興係長兼土地改良推進係長事務取扱(洞爺総合支所農業振興課主幹) 村上友和▷建設課長補佐兼建築係長事務取扱(建設課主幹) 宮古義信▷建設課主幹(住宅) (建設課主幹) 高橋淳一▷建設課主幹(管理・土木・都市計画) (建設課主幹) 小玉照寿▷生活環境課長補佐兼環境衛生係長事務取扱(環境課主幹) 木村慎一▷上下水道課長補佐兼管理係長事務取扱(上下水道課主幹) 春名宣寛▷洞爺湖温泉支所副所長兼住民係長事務取扱(洞爺総合支所庶務課主幹) 大西記代▷観光振興課専門官兼観光施設係長事務取扱(観光振興課専門官) 鈴木清隆

【係長職】

▷総務課総務係長(総務課主査) 菊地慶洋▷総務課管財契約係長(税務財政課主査) 齊藤恭兵▷総務課自治防災室安心安全係長(企画防災課危機管理室主査) 山本玲▷総務課自治防災室自治振興係長(住民課主査) 近藤裕幸▷企画財政課企画調整係長兼行財政改革推進室行財政改革推進係長(企画防災課主査) 安藤達哉▷企画財政課財政係長(税務財政課主査) 今谷聡夫▷企画財政課広報統計係長(企画防災課主査) 吉本大樹

▷住民税務課住民・戸籍年金係長(住民課主査) 飛岡みどり▷住民税務課課税係長(税務財政課主査) 寺山俊介▷住民税務課長寿・医療助成係長(管理課主査) 佐々木睦美▷健康福祉課健康推進係長兼子育て支援課主査(栄養) (健康福祉センター主査) 仙波千晴▷健康福祉課主査(保健) (健康福祉センター主査) 大塚千恵▷健康福祉課主査(予防) (健康福祉センター主査) 小柳寛恵▷子育て支援課子育て支援係長(健康福祉センター主査) 佐久間万記子▷子育て支援課本町保育所副所長(管理課本町保育所副所長) 齊藤真枝▷子育て支援課子育て支援センター副所長(管理課子育て支援センター副所長) 牧千絵▷子育て支援課入江保育所副所長(管理課入江保育所副所長) 藤野奈穂子▷子育て支援課桜ヶ丘保育所副所長(管理課桜ヶ丘保育所副所長) 阿部真奈美▷子育て支援課洞爺保育所副所長(管理課洞爺保育所副所長) 長谷川尊裕▷介護高齢課介護保険係長(健康福祉課主査) 谷澤靖▷介護高齢課高齢者・地域包括支援係長(健康福祉センター主査) 佐々木由香里▷観光振興課観光振興係長(社会教育課主査) 大木佑介▷観光振興課世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室ジオパーク・縄文推進係長(ジオパーク推進課主査) 中谷麻美▷産業振興課水産・商工係長(産業振興課主査) 矢野和男▷農業振興課畜産林務係長(洞爺総合支所農業振興課主査) 山本勲▷建設課土木係長兼管理係長兼都市計画係長(上下水道課主査) 泰地敬介▷建設課住宅係長(環境課主査) 小野寺登志▷生活環境課道路維持係長(環境課主査) 天羽賢司▷生活環境課主査(道路) (環境課主査) 加藤孝司▷上下水道課営業係長兼主査(簡易水道) (上下水道課主査) 三島珠実▷上下水道課水道係長(上下水道課主査) 浜中正志▷上下水道課下水道係長(建設課主査) 高木敦士▷洞爺総合支所地域振興課地域住民係長(洞爺総合支所庶務課主査) 吉崎勉▷洞爺総合支所地域振興課環境施設係長(洞爺総合支所庶務課主査) 青葉文夫▷洞爺総合支所地域振興課主査(施設) (洞爺総合支所庶務課主査) 林徳昭▷洞爺湖温泉支所環境整備係長(洞爺湖温泉支所主査) 横山康弘▷会計課会計係長(会計課主査) 藤川安永▷子育て支援課本町保育所主査兼子育て支援センター主査(本町保育所主査兼子育て支援センター主査) 平口千春▷観光振興課火山科学館主査専門員(観光振興課主査専門員) 佐々木清志

■教育委員会部局

【課長職】

▷教育推進課長(管理課長兼学校給食センター所長) 高橋謙介▷社会教育課長(社会教育課参事) 角田隆志

【課長補佐職】

▷社会教育課長補佐兼社会教育係長事務取扱(社会教育課主幹) 高木淳市▷教育推進課専門官(管理課専門官) 天野英樹

【係長職】

▷教育推進課総務係長兼教育政策係長(管理課主査) 大楽泰生▷教育推進課学校教育係長(管理課主査) 大西慎▷教育推進課学校給食センター係長(学校給食センター主査) 尾崎文郎▷社会教育課文化・スポーツ係長(総務課主査) 黒澤博美▷社会教育課文化財係長兼観光振興課世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室主査(縄文) (社会教育課主査) 澤野慶子▷社会教育課主査(施設管理) 兼洞爺湖芸術館係長(社会教育課主査) 汐後康彦

■議会事務局

【部長職】

▷議会事務局局長兼庶務議事係長事務取扱(議会事務局長) 佐藤久志



服薬指導事業 のご紹介

さわやかだより

洞 爺湖町では、町内の調剤薬局に委託をして、40歳以上の国民健康保険被保険者および75歳以上の後期高齢者医療保険被保険者の方に対し、多剤・重複服薬予防と生活習慣病等重症化予防の服薬指導事業を実施しています。

沢山の種類のお薬を飲むことは、体への負担がかかり、逆に体の不調を招くほか、副作用のリスクが高まります。特に高齢者では服用している薬が6種類以上になると、副作用のリスクが高くなるといわれているため注意が必要です。

一方、生活習慣病は、血圧や血糖、脂質などのコントロールが悪いと細い血管だけでなく、心臓や脳などの太い血管が傷つき「脳血管疾患」「腎不全」などへと重症化させることもあります。このようなことを予防するために町では服薬指導を推進しています。

“町から薬に関する案内が届いた”“かかりつけ薬剤師から声をかけられた”などありましたら、該当している証拠です。お気軽にかかりつけ医またはかかりつけ薬剤師に相談してください。

	多剤・重複服薬予防	生活習慣病等重症化予防
目的	薬を多く飲むことによる副作用および医療費負担を減らす	人工透析や循環器疾患(心筋梗塞・脳梗塞など)の重症化を予防する
対象基準	異なる医療機関から同一薬効の薬を2種類以上および7種類以上の処方を受けている人	高血圧・糖尿病などの治療継続している人で生活習慣病関連薬の増量や種類の変更があった人
実施している調剤薬局(五十音順)	アオバ薬局 ☎ 76-2049 きりん調剤薬局 ☎ 76-3350 ひかり薬局洞爺湖店 ☎ 74-2211	本町薬局 ☎ 74-2626 みうら薬局 ☎ 74-3333 山本薬局 ☎ 76-1122
方法	対象者へは町から案内を送付します。届いた案内をかかりつけ医または町内かかりつけ調剤薬局へ持参し相談してください。	対象者へは町内調剤薬局薬剤師より声をかけさせていただきます。指示に従ってください。
料金	無料をご利用いただけます	

※町外の調剤薬局を利用されている方、精神疾患、認知症の治療をしている人、がん治療をしている人などは事業対象外としている場合があります。

お薬手帳を上手に使いましょう！

お薬手帳とは、これまでに服用してきた薬の名前や量、服用方法、副作用、アレルギー歴などの情報を記録しておく手帳のことです。お薬手帳は一冊にまとめて継続して記録し保管しておく、医師や薬剤師に薬の服用歴をまねなく確認してもらえるので安心です。

複数の医療機関にかかる時に飲み合わせによる副作用のリスクを減らすことができるほか、自分が飲んでいいる薬の名前や量、飲み方について医師や薬剤師に正しい情報を伝えることができます。医療機関を受診する時や薬局を利用する時は必ず持参しましょう。

また、旅行先でけがや病気をした時、災害時や緊急時に役立ちます。



おとなの歯科健診のご案内

洞爺湖町では、節目年齢の方を対象に歯科健診を実施しています。

※対象の方には5月にご案内・クーポン券・健診票などを送付しています。

＜対象＞ 満40歳・50歳・60歳・70歳・80歳の方(前年度に対象年齢に達した方)

＜料金＞ 500円(生活保護世帯の方は生活保護世帯証明書を持参すると無料)

＜内容＞ 問診、歯科医師による歯科検査、結果説明

クーポン券の有効期限は
令和6年2月28日までです



＜クーポン券を使用して受診できる歯科医院＞ 西胆振管内の歯科医院(室蘭市内に一部使用できない歯科医院があります)

＜申込み＞ **事前予約制** 受診を希望する歯科医院へ電話で予約してください

問合せ 健康福祉課 (☎ 76-4006)



社会を明るくする

標語

洞爺湖町虹田地区合同補導委員会は、虹田地区の各小・中・高校を通じて「社会を明るくする標語」を募集しました。各校の優秀賞が決定したので紹介します。

虹田小学校

その言葉

みんなが笑顔に
なれますか
6年 廣瀬夏光

守ろうよ

ネットトラブル
自分から
6年 三上妃愛

キレイだな

わたしの街に
花いっぱい
4年 菊地 茜

虹田中学校

守り抜く

左右確認
自分の身
1年 佐藤瑛太

言葉の矢

心に残る
傷のあと
2年 伏見はる華

その行為

周りのことも
考えて
3年 三島 歩

洞爺湖温泉小学校

「またあした」

ケンカがない日に
なるように
2年 國井慧揮

草木、花

みんな生きてる
守ろうね
4年 高橋瑛大

そのことば

きずつかないか
かんがえて
5年 白川 宙

虹田高校

咲かせよう

笑顔の花を
いっぱい
3年 大西萌映

育てよう

明るい未来
洞爺湖町
3年 高橋桃夏

あいつは

みんなの心に
灯をともし
1年 高橋夢奈



宝くじ助成金事業

「令和5年度コミュニティ助成事業」で整備しました

入江4区、月浦自治会に防災用ヘルメットなど42点の防災用資機材を宝くじ助成金事業で購入しました。この事業は、自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業、宝くじの受託事業収入を財源として、住民が自主的に結成した組織が行う防災活動に直接必要な設備などを整備し、自主防災組織の強化などの地域防災向上などに寄与するものです。

購入した資機材については、自主防災組織の防災活動などで活用していきます。



新たに導入したヘルメットなどの防災用資機材



ぼくはいたいどこにいるんだ
ヨシタケシンスケ

じぶんのことをちぎりにしてみると、わかることがたくさんある。いまどこにいるのか、このあとどうしたいのか、なにがだいじなのか…ちぎって、おもしろい！ヨシタケシンスケ流、頭と心の整理整頓。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))
[時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

あぶた読書の家

▲一般▽君が残した贈りもの(藤本ひとみ)▽密室を開ける手(藤本ひとみ)▽愚者の階梯(松井今朝子)▽三千年の使いかた(原田ひ香)▽署長シンドローム(今野敏)▽ぼんぼん彩句(宮部みゆき)▽とりどりみどり(西條奈加)▽殺戮の狂詩曲(中山七里)▽新・教場(長岡弘樹)▽花だいこん(山本一力)▽殺しの双曲線(西村京太郎)▽上水流涼子の究明(袖月裕子)▲**児童書**▽体育がある(村中李衣)▽先生、しゅくだいわすれました(山本悦子)▽しっぱいにかんぱい！(宮川ひろ)▽とにかくかわいいうきもの凶鑑(今泉忠明)

洞爺総合センター図書室

▲一般▽パンどろぼうのせかいいちおいしいパンレシピ(吉永麻衣子)▽ヨモツイクサ(知念実希人)▽102歳、一人暮らし。哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方(石井哲代)▽夜果つる

● **絵本の玉手箱 10月のおはなし会**
■日時 10月20日(金)14時～15時
■場所 あぶた読書の家
● **キッズタイム**
■日時 10月28日(土)10時～11時30分
■場所 あぶた母と子の館
※小学校英語指導者による英語の時間(乳幼児対象)は要予約
■問合せ 佐藤(☎76-2487)

● **ピノキオの会 読み聞かせ**
■日時 10月18日(水)14時20分～15時
■場所 あぶた読書の家
■問合せ 松本(☎76-2613)
● **ハロウィンパーティー**
■日時 10月22日(日)13時30分～15時
■場所 あぶた母と子の館
■対象 小学生(要予約、先着50人)
■問合せ 佐藤(☎76-2487)

● **SDGs!**(滝沢秀一)
▲**児童書**▽ノラネコぐんだん いろいろさがしえブック(工藤ノリコ)▽ノラネコぐんだん おかしなさがしえブック(工藤ノリコ)▽ノラネコぐんだん まだまださがしえブック(工藤ノリコ)

地域おこし協力隊



通信

vol.65

今月の
リポーター
折原英明さん



域おこし協力隊の折原です。協力隊として3度目の夏が過ぎました。新型コロナウイルスの影響も弱まり、町内イベントも数多く開催されました。僕も商工会青年部主催の「にぎわいまつり&ビアガーデン」は事前準備からお手伝いしました。

事前の天気予報では雨とのことだったため、数日間には常に天気予報とにらめっこ。当日は天気もちそうとのことで、ほっとひと安心でした。結果、夕立に当たりましたが、おおむね良い天気だったと思います。

昨年にはベキツチンカーや飲食店も多くなり、たくさんの方々が訪れ楽しんでいましたね。子どもが楽しめるタッチプールや「はたらくくるま体験会」なども人気で、老若男女問わず楽しんでもらえたイベントだったと思います。

さて、商工会のある虻田ふれあいセンターでは毎週水曜日に「洞爺湖クライミングクラブ」が活動しております。2018年に完成した高さ6mのクライミングウォールを使って、大人から子どもまでクライミングを楽しんでもらっています。

毎週水曜の18時30分から一般開放しております。初心者でもできる部分がありますので、ぜひ一度遊びに来てください。

最後になりますが、協力隊最終年度の任期も残り半年を切りました。退任後の準備をしつつ、残りの任期を全うしていきたいと思っております。

消防だより 119

秋の火災予防運動の実施

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。

寒い季節を迎えるにあたり、ストーブなどの暖房機器から火災が発生しやすい時期となります。ストーブの取り扱いには十分気をつけましょう。

期間中、洞爺湖消防では消防車による火災予防広報や19時にサイレン吹鳴を行うなど、町民の方へ火の用心を呼びかけます。安心、安全な町づくりのためにご理解とご協力をお願いします。

ストーブを安全に

使用するために

- ① シーズン初めは必ず清掃をし、安全点検を行う
- ② 不良灯油（古くなって変質した灯油など）を使用しない

③ 給油する際は火を消してから行う

④ ストーブの上に洗濯物などを干さない

⑤ カーテンや布団など、燃えやすいものをストーブの近くに置かない

⑥ 就寝時や外出時は、火が完全に消えていることを確認する

住宅防火のちを守る

10のポイント

4つの習慣

- ① 寝たばこは絶対にしない、させない
- ② ストーブの周りに燃えやすい物を置かない
- ③ コンロを使うときは火のそばを離れない
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

6つの対策

- ① ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する

② 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

③ 部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する

④ 消火器などを設置し、使い方を確認しておく

⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

災害情報メールの

登録推進について

令和6年1月からNTTの固定回線網がIP化へ移行する影響を受け、災害発生時にどこで災害が発生しているかを自動音声で案内するサービス回線（0142-2317171）が減少してしまい、災害発生時に右記番号へ電話をかけても繋がりにくい状況が発生することが予想されます。

西胆振行政事務組合では火災や救助、自然災害などの情

報（消防出動情報）を携帯電話、スマートフォン、パソコンのメール機能を活用して配信するサービスを行っていただきますので、こちらの登録を推奨しております（事前登録が必要となります）。詳しくは「西胆振行政事務組合消防本部ホームページ」をご覧ください。

なお、災害発生中は119番や消防本部、各署所代表電話番号へ問い合わせを行うことは控えるようお願いいたします。

提供する情報	火災や救助、住民生活に支障を生じる自然災害の情報
提供開始日	平成28年3月8日（火）
登録方法	QRコード 携帯電話、スマートフォンからQRコードを読み取り手順に従い登録してください。
	メールアドレス 下記のアドレスに直接、空メールを送信し、返信されたURLから手順に従い登録してください。 jumin.nishiiburi-fd@fs119.ktaiwork.jp ※システムは無料でご利用いただけますが、別途、通信費がかかります。

洞爺湖連絡車を

更新しました

令和5年度事業として、伊達消防署洞爺湖支署に配備し

ている連絡車を更新しました。連絡車は、災害時における広報や多様化する災害へ対応する機能性の高い車両となっており、前後に2つの高出力モーターを備える電気式の四輪駆動システムを装備しており、未舗装道路や積雪時の災害活動で機動力を発揮できる仕様となつていきます。



災害案内ダイヤル

のお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では、消防車が災害出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。【災害案内ダイヤル ☎ 0142-2317171】間違いの無いよう利用してください。

統一標語

「火を消して

不安を消して
つなぐ未来」

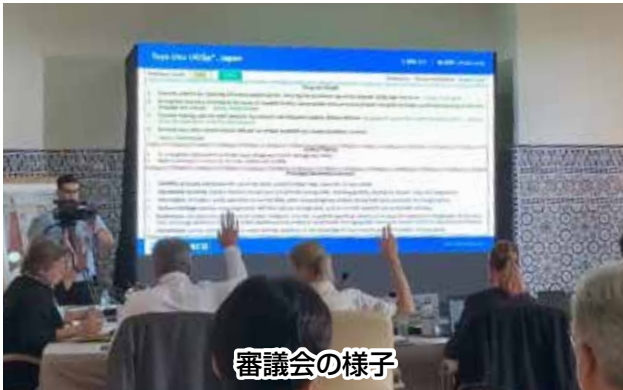
ユネスコ世界ジオパークに再認定決定！

ユネスコ世界ジオパーク地域には、4年に一度再認定審査が義務付けられています。これは、ジオパークの品質保持のために、見どころがきちんと保全され、観光などの地域産業や教育と結びついて活動しているかを確認する審査です。

現地調査が行われた各地域の認定可否を決める、ユネスコ世界ジオパークの審議会が9月5日に北アフリカ・モロッコ王国にあるマラケシュで開催され、



会場となった建物



審議会の様子

今年8月までに現地審査が行われた60地域について審議が行われ、その結果洞爺湖有珠山ジオパークはユネスコ世界ジオパークに再認定されました。今後4年間、ユネスコ世界ジオパークとして地域の魅力発信を続けられることとなります。

アポイ岳ジオパーク（北海道様似町）、室戸ジオパーク（高知県室戸市）も、4年間の再認定となりました。

モロッコの地震報告

ユネスコ世界ジオパーク国際会議期間中、モロッコでマグニチュード6.8の地震が発生しました。世界遺産にも登録されているマラケシュの旧市街地は石造りの建物が多く、外壁が崩れ落ちたりするなどの被害がありました。子どもやペットを連れて逃げる人や、車で移動する人で、道路は一時身動きが取れない状態になりました。山間部では広範囲に被害が及び、死者2901人（9月13日時点）という惨事となってしまいました。

この地震は、ユーラシアプレートとアフリカプレートの動きに起因して発生したと考えられています。そのような地震は、日本でも多く発生しています。

私たちも、有珠山の噴火はもちろん、地震や津波などの自然災害に備えることが大切です。地震が来た時に自分や家族の身を守るか。今一度、おうちの中をチェックしてみてください。



避難するモロッコの人々



がれきに埋もれた車

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

10月18日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎76-4317)
19日(木) ～11月30日(木)	秋特別展 石井千晶銅版画展「風の記憶」 詳 ピックアップイベント tomoni art 展 詳 ピックアップイベント
19日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
19日(木)	コグニの集い 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	無料法律相談会 詳 p 14
20日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
21日(土)	特別展開連イベント「秋の朗読会」 詳 ピックアップイベント 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 14
25日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
26日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 地域交流センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
27日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
29日(日)	乳児健診 時 12:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
29日(日)	秋の四十三山散策 詳 ピックアップイベント
30日(月)	対がん協会バスツアー健診 時 6:00～ 所 洞爺駅前 (健康福祉センター☎76-4006)
	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:00～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
11月1日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎82-5559)
2日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	無料法律相談会 詳 p 14
8日(水)	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
	献血 所 虻田地区
	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
9日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
	コグニの集い 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)

10日(金)	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
11日(土)	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
13日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
14日(火)	脳トレサロン 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	子育てセミナー⑤ 時 10:00～11:30 所 健康福祉センター (☎76-4006)
15日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎76-4317)
	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 ウトゥラノ (☎76-4006 <さわやか>)
16日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)

≫ ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

■開館時間 9時30分～17時 (受付は16時30分まで)
■臨時休館日 10月16日(月)～18日(水)
■ビエンナーレコレクション展Ⅲ (日程変更)
■日程 (変更前) 9月14日(木)～11月30日(木)
 (変更後) 9月14日(木)～10月15日(日)
秋特別展 石井千晶銅版画展「風の記憶」
■日程 10月19日(木)～11月30日(木)
 町内在住の銅版画家 石井千晶さんの作品展です
tomoni art 展
■日程 10月19日(木)～11月30日(木)
特別展開連イベント「秋の朗読会」
■日時 10月21日(土)①14時(子ども向け)②17時(大人向け) ※予約受付は10月13日(金)より
■読み手 稲尾教彦さん
■定員 各回30人
■参加費 無料(町外の方は入館有料です) ※事前申し込み(当日受付不可)、朗読会開催中は予約者のみご入館いただけます
■対象 ①小学生とその保護者(好適学年:3～6年生)
 ②大人(中学生以上)
■問合せ 洞爺湖芸術館 (☎87-2525) / WEB <http://www.geijutukan.net/>

秋の四十三山散策

1910年の有珠山噴火で誕生した四十三山をゆっくり散策します。
■日時 10月29日(日) 9時30分～12時(予定)
 ※終了時間は変更になる場合があります。
■集合場所 洞爺温泉ホテル華美横駐車場※現地集合・解散
■対象 小学生以上
■定員 10人(申込順)
■参加費 1人300円
■持ち物 動きやすい服装、登山靴(スニーカー)、飲み物、おやつ、虫よけスプレー など
■申込み 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 (☎75-2555 担当:久保田)

Spotlight

スポットライト



英国ボランティア青年

リリ・エリザベス・ダブリーさん

グレース・メアリー・ヘンリーさん

新

型コロナウイルスの影響で、4年間に渡って途絶えていた洞爺湖町と英国の交流が復活しました。

リリ・エリザベス・ダブリーさんは、英国南西部に位置する風光明媚なコッツウォルズのグラスタール州グロスタシャーの出身。歴史的な建造物や自然に恵まれた地域で育ち、ロンドンの大学に進学。哲学と芸術史の学位を取得し、慈善活動にも熱心に打ち込んでいます。

グレース・メアリー・ヘン

リーさんは、北東部の北海に面し、今なお古城などの史跡が残るノーサンバーランド州アニックの出身。実家で営んでいる農場を手伝い、子羊やヒヨコの育成などの仕事を任されています。地元ユースクラブでのボランティア活動や、養蜂場の経営にも携わりました。

2人とも海外での生活に興味を持ち、9月に来町。町内の英語教室などでおよそ1

年間、活動を続けます。

リリさんは、洞爺湖町の印象について「美しく、清掃が行き届いた町。皆さんに親切にしてもらい、とても感謝しています」と笑顔を見せま

す。英語を教えたり、戸外の散策、スキーやカヤックを楽しむみたいと今後の町での生活を描いています。

グレースさんは「私たちが受け入れてくれてありがとうございます。皆さんの文化を学べることを期待しています」と意気込んでいます。将来は作家になって環境保護の役に立ちたいという夢をもっており、滞在中も山での散策などに出かけるつもりです。

日本の文化について、リリさんは「言語が全く違います。英語はアルファベットしかありません」、グレースさんは「英国とは互いに敬意を持っていてと思います」と話します。札幌や東京など都市部の観光も楽しみにしている2人。洞爺湖町を出発点として、日本を学び尽くそうを張り切っています。

母国で描いた夢のため

洞爺湖町で学ぶ日本文化



profile

リリ・エリザベス・ダブリー(写真右)
2002年4月17日生まれ。趣味は自転車、日本のマンガやアニメ。夢は自分の家を建て、慈善活動を続けること。
グレース・メアリー・ヘンリー(写真左)
2005年7月15日生まれ。趣味はフルートやピアノの演奏、木彫、本を書くこと。好きな場所は自分の家の農場。

東奔西走

巖しい夏の暑さもようやく収まり、秋の気配が深まってきたこの頃。朝晩の空気が冷たくなってくると決まって名残惜しさを感じていましたが、今年ばかりは違いました。紅葉に包まれた洞爺湖を眺めるのが今から楽しみです。(D.Y)

町内で行われるイベントも一通り落ち着きました。大変でしたが、町民のみなさんが楽しんでいる姿を近くで見ることができて、とても嬉しかったです。寒い季節が待っていますが、まだまだ洞爺湖町の魅力を探していきたいです。(Y.A)

今月のワンショット



涼しげな音を鳴らす蛇田神社のホタテ風鈴